

学籍番号

氏名

次の推論について、演繹として正しいものには○をつけ、誤っているものは、その誤りがどの文の逆ないし裏を用いたために生じたものであるかを指摘せよ。

- (1) ① 自惚れの強い人は他人を愛さないものだ。しかし、② 他人を愛する人だけが、他人から愛されるものだ。それゆえ、③ 他人から愛される人というのは、自惚れの強い人ではないということだ。
- (2) ① 正しい前提から正しい演繹によって導出されたならば、結論は正しいものとなる。ところが、② この導出は正しい演繹ではない。それゆえ、③ 結論も間違っている。
- (3) ① 認識がア・プリオリでないならば、それは経験的判断である。他方、② 認識がア・プリオリであるならば、それは確実である。それゆえ、③ 経験的判断は確実ではない。

解答例

これも特に難しくはないはずである。正解できなかった場合は危機感を持ってもらいたい。

- (1) ○ これは正しい推論である。
- (2) ① の裏を用いたために生じた誤り。
- (3) ① の逆と② 裏を用いたために生じた誤り。(或は① の裏と② 逆を用いたために生じた誤り。但しこの場合は、① の裏と② の逆を用いて「確実ならば経験的判断ではない」という命題をつくり、その対偶を用いている。)